

君たちに期待!! ~学びをつなぐ...世代を超えて!!~

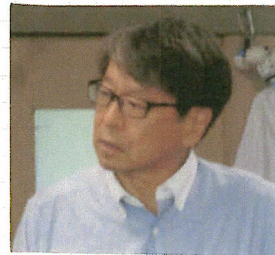


9/11(木)放射線教育(二
年生対象、講話)が行れ
ました。講師は湯田公夫先
生。世代を超えて学びつな
ぐことの重要性を語られま
した。

日に新た



(題字は、三年二組、白土孝汰さんです。)



第二十九号
大島中学校
学校だより
令和七年九月十五日

廃炉への道つりは長い、
君たちには最後の
見届けしてほしい。



2045年までに
県外に運び出し
最終処分する

2051年
廃炉完了

君たちへのお願い!

関心を持ち続ける
発信できるよう学ぶ

心の解放感

スクールカウンセラー
菅原理恵

お子さんの「キラリと光る行い」探しをしてみませんか?②

保護者のみなさま

前回、どんなお子さんにも必ず「キラリと光る行い」があるとお話ししました。今回は、その「キラリと光る行い」を見つけるための具体的なヒントをいくつかご紹介します。

1. 当たり前を「すごい」に変えてみる

毎日、当たり前だと思っていることでも、視点を変えれば「キラリと光る行い」になります。たとえば、朝、自分で起きる、学校に休まず行く、ご飯を食べる、あいさつをする、などです。

「今日も自分で起きて学校に行けたね、すごいね」

そう声をかけることで、お子さんは「自分はちゃんとできているんだ」と自信を持つことができます。

2. 結果ではなく「過程」をほめる

もし、テストで点数が悪かったとしても、テストのために机に向かっていた時間や、努力したことをほめてあげてください。

「今回は残念だったけど、頑張って勉強していたのをお父さん、お母さんは知っているよ」この一言が、次へのやる気につながります。

見つけた「キラリと光る行い」は、ぜひ言葉にして伝えてあげてください。

「困っているときに、手伝ってくれてありがとう。助かった」「今日は『ありがとう』って言うて嬉しかったよ」

そう伝えることで、お子さんは「自分は親から認められているんだ」と感じることができます。

保護者のみなさまは、日々の生活でたくさんの責任やプレッシャーを感じていらっしゃると思います。どうぞ、ご自身をねぎらい、お子さんとの関わりを楽しんでほしいと思います。これからも、お子さんの成長と一緒に見守っていきましょう。

新たな気づき

幼稚園
訪問

3年1組に続き、9/8(月)、3年2組が、いいざかい幼稚園を訪問しました。この幼稚園では、生徒もいて、懐かしい様子でした。時間の許可もあり、一緒にダンスをしたり、読み聞かせを行いました。

